

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市寿町1丁目新築計画	階数	地上10F
建設地	神奈川県厚木市寿町1丁目1840番1、7、11、10	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年12月 予定	評価の実施日	2020年8月6日
敷地面積	562㎡	作成者	株式会社オーエーシー設計
建築面積	379㎡	確認日	2020年8月6日
延床面積	2,560㎡	確認者	株式会社オーエーシー設計

外観バース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.4

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 1.5

Qのスコア = 2.6

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.8

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

LRのスコア = 3.4

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
周囲の街並みと調和するように、外壁色の色彩などに配慮している。また、道路に面する部分をはじめとした敷地内の緑化により、大規模な建築物による景観阻害や圧迫感などの軽減に配慮している。	0	
Q1 室内環境 専有部分について、断熱等性能等級4としている。また、T-2サッシを採用し、F☆☆☆☆の建材を使用するなど、室内環境の向上に努めている。	Q2 サービス性能 住宅性能評価における劣化対策等級3を取得し、階高に余裕をもたせた設計としている。	Q3 室外環境(敷地内) 標準的な配慮を行っている。
LR1 エネルギー 専有部分について断熱等性能等級4とし、建物全体のBEI=0.89としている。	LR2 資源・マテリアル LGS下地やリサイクル材、ノンフロン断熱材を採用するなど、資源・マテリアル項目について配慮した設計を行っている。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率81%とし、光害対策ガイドラインに配慮した設計としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される